

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月14日(2025.1.14)

【公開番号】特開2023-115353(P2023-115353A)

【公開日】令和5年8月18日(2023.8.18)

【年通号数】公開公報(特許)2023-155

【出願番号】特願2023-108272(P2023-108272)

【国際特許分類】

A 63 H 3/04 (2006.01)

10

A 63 H 3/36 (2006.01)

A 63 H 3/48 (2006.01)

【F I】

A 63 H 3/04 Z

A 63 H 3/36 Z

A 63 H 3/48

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月26日(2024.12.26)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

腕部と、

オプションパーツと、

前記腕部と前記オプションパーツとを連結する屈曲形状の連結パーツと、

を備え、

30

前記連結パーツは、前記腕部に設けられた第1係合部に対して接続可能な第1接続部と、前記オプションパーツに設けられた第2係合部に対して回動可能に接続する第2接続部と、を有し、

前記連結パーツの少なくとも一部は、前記腕部に近接し、前記腕部に隠れる位置に配置され、

前記第2係合部に対する前記第2接続部の回転角度を変化させることによって、前記腕部と前記オプションパーツとの相対位置を変更可能な模型玩具。

【請求項2】

前記相対位置は、前記オプションパーツを手で持つ所定の把持位置と、前記オプションパーツが手から離れた所定の離間位置と、を少なくとも含む、

40

請求項1に記載の模型玩具。

【請求項3】

前記連結パーツは、前記第1係合部に対する前記第1接続部の接続向きを変えて接続可能であり、

前記第1係合部に対する前記第1接続部の接続向きを変えることで、前記相対位置を変更可能である、

請求項1または2に記載の模型玩具。

【請求項4】

前記第1接続部は、前記連結パーツの表裏を変えて前記第1係合部に接続可能であり、前記連結パーツは、表裏を変えて前記第1接続部を前記第1係合部に接続することで、

50

前記接続向きを変えることができる、

請求項3に記載の模型玩具。

【請求項5】

前記第1接続部は、嵌合凹部であり、

前記第1係合部は、前記嵌合凹部に嵌合する嵌合凸部である、

請求項1から4の何れか一項に記載の模型玩具。

【請求項6】

前記第1係合部は、前記腕部の手首内側の位置に設けられている、

請求項1から5の何れか一項に記載の模型玩具。

【請求項7】

10

前記連結パーツは、前記第1接続部の側が、前記腕部に沿った直線形状である、

請求項1から6の何れか一項に記載の模型玩具。

【請求項8】

前記第2係合部は、前記オプションパーツの中心から離れた位置に設けられている、

請求項1から7の何れか一項に記載の模型玩具。

【請求項9】

前記オプションパーツは、取り付け向きを変更可能なサブパーツを有し、

前記サブパーツは、前記第2係合部を有し、

前記サブパーツの取り付け向きを変更することで、前記相対位置を変更可能である、

請求項1から8の何れか一項に記載の模型玩具。

20

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の態様は、腕部と、オプションパーツと、前記腕部と前記オプションパーツとを連結する屈曲形状の連結パーツと、を備え、前記腕部は、第1係合部を有し、前記オプションパーツは、第2係合部を有し、前記連結パーツは、前記第1係合部に対して接続可能な第1接続部と、前記第2係合部に対して回動可能に接続する第2接続部と、を有し、前記第2係合部に対する前記第2接続部の回転角度を変化させることによって、前記オプションパーツを手で持つ所定の把持位置と、前記オプションパーツが手から離れた所定の離間位置と、を少なくとも含む、前記腕部と前記オプションパーツとの相対位置を変更可能な模型玩具である。また本発明の態様は、腕部と、オプションパーツと、前記腕部と前記オプションパーツとを連結する屈曲形状の連結パーツと、を備え、前記連結パーツは、前記腕部に設けられた第1係合部に対して接続可能な第1接続部と、前記オプションパーツに設けられた第2係合部に対して回動可能に接続する第2接続部と、を有し、前記連結パーツの少なくとも一部は、前記腕部に近接し、前記腕部に隠れる位置に配置され、前記第2係合部に対する前記第2接続部の回転角度を変化させることによって、前記腕部と前記オプションパーツとの相対位置を変更可能な模型玩具である。

30

40